

令和5年第5回可児市議会定例会 一般質問通告一覧表 12月5日（6日・7日）

No.	質問者	質問項目（答弁者）
1	田上 元一	<p><u>1. カニミライブ図書館オープンに伴う諸課題について（市政企画部長、市民文化部長）</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>1 1月23日にオープンしたカニミライブ図書館の運用状況について、また本事業並びに公民連携事業の現状、そして今後の課題についてお伺いします。</p> <p>質問1 カニミライブ図書館の運用状況について。                  質問2 市民活動スペースの運用状況について。                  質問3 今回の良品計画との公民連携事業について。                  質問4 今後の公民連携事業の展開について。</p> <p><u>2. 可児駅西地区のまちづくりについて（市政企画部長、総務部長、建設部長）</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>可児駅西地区で進んでいる各種公共事業の進捗状況を踏まえ、今後の可児駅西地区のまちづくりについての考え方や方向性についてお伺いします。</p> <p>質問1 駅西地区で進められている各種公共事業の進捗状況について。                  質問2 駅西地区の今後のまちづくりについて。</p>
2	天羽 良明 （可児未来）	<p><u>1. 美濃金山城跡など山城跡を生かしたまちづくり（市政企画部長、経済交流部長）</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>美濃金山城跡国史跡指定10周年を迎え、本市の山城に行こう！シリーズ等で山城人気は定着してきた。本市の観光と歴史資産の連携で山城跡を年間通じて楽しめるようにしていくための今後の展望は。</p> <p>質問1 本市の山城の人気の要因をどう分析しているか。                  質問2 ふるさと納税型クラウドファンディングを導入した経緯と効果は。                  質問3 上記手法で今後は、どんなプロジェクトを検討していくか。                  質問4 イベント以外でも、山城跡を周遊する移動手段を検討する考えはないか。                  質問5 金山越の今後の展望は。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
3	富田 牧子 (日本共産党 可児市議団)	<p><u>1. 学校体育館にエアコンの整備を (教育委員会事務局)</u></p> <p><u>一問一答方式</u></p> <p>今夏は記録的な猛暑が続く一方、豪雨や台風も相次いで発生した。災害発生に備え、地域の防災拠点を担う学校体育館の環境整備強化が求められている。</p> <p>質問1 本市小中学校における防災機能設置率について。            質問2 学校体育館への空調設備設置の予定は。            質問3 学校の室温と断熱化について。</p> <p><u>2. トイレ洋式化をさらに進めるためには (市民文化部長、福祉部長、教育委員会事務局)</u></p> <p><u>一問一答方式</u></p> <p>各家庭における洋式トイレの普及やバリアフリー化、防災機能の強化の観点からトイレの洋式化を公共施設でも小中学校でもさらに進めるためには。</p> <p>質問1 公共施設における洋便器数のさらなる拡大を。            質問2 公立学校のトイレ洋式化の進捗状況は。</p>
4	田口 豊和	<p><u>1. 高齢者孤立防止事業の成果と、高齢者の見守り支援について (福祉部長)</u></p> <p><u>一括答弁方式</u></p> <p>高齢者孤立防止事業の取り組みの中で見えた課題や成果について。また普段の高齢者の見守り支援での課題や工夫について問う。</p> <p>質問1 昨年度までの高齢者孤立防止事業を踏まえ、今年度はどのように実施されたか。            質問2 普段の見守り支援活動において、トラブルや解決策、課題はあるのか。</p>
5	高木 将延 (会派きずな)	<p><u>1. 認可外保育施設等における無償化猶予期間終了への対応について (こども健康部長)</u></p> <p><u>一括答弁方式</u></p> <p>現在は認可外保育施設等において、指導監督基準を満たしていなくても、利用料無償化の対象となっているが、猶予期間が来年9月で終了する。本市の対応を問う。</p> <p>質問1 無償化の対象から外れる施設はあるか。            質問2 無償化対象施設での受け入れは可能か。            質問3 令和6年度新入園児保護者への周知は。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
	高木 将延 (会派きずな)	<p><u>2. 木曾川左岸癒しの空間の今後について (経済交流部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>本市HPのトップページにも掲載されている木曾川渡し場遊歩道。かわまちづくりへの国の支援が区切りを向える中、整備計画が一部変更されるが、対岸との連携は今後どうしていくのか。</p> <p>質問1 木曾川流域への入込み客数について。            質問2 サイクリング、花火見学会等の実施について。            質問3 美濃加茂市との連携について。</p>
6	酒向 さやか (会派きずな)	<p><u>1. 不登校児童生徒に対する取り組み (教育長、こども健康部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>県内の不登校小中学生が7年連続で増加している。学校へ行けない子どもたちを孤立させず、学習機会や社会で自立するスキルを身につける機会が必要である。今後の支援の在り方について市の見解を問う。</p> <p>質問1 「不登校支援検討委員会」の取組等について。            質問2 フリースクールの現状について。            質問3 不登校児童生徒の第3の居場所づくりについて。</p>
7	前川 一平 (会派きずな)	<p><u>1. 可児市地域公共交通網形成計画について (建設部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>可児市地域公共交通網形成計画改定の進捗状況は。毎年度の具体的な見直し方法、今後のスケジュールや目標値について変更の考えがあるか問う。</p> <p>質問1 個別事業の毎年度の見直し方法について具体的にはどのようなものか。            質問2 今後の具体的なスケジュールについて。            質問3 可児市地域公共交通網形成計画の目標値について。</p>
8	野呂 和久 (可児市議会 公明党)	<p><u>1. 不登校対策について (教育長、こども健康部長)</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>平成29年(2017年)2月に教育機会確保法が施行された。等しく教育を受ける権利が保障される中、十分に学校教育を受けているとは言えない不登校児童生徒の増加がその背景にある。本市の不登校対策を問う。</p> <p>質問1 保護者への支援機関・団体に関する情報提供の検討状況。            質問2 保護者会の設置について。            質問3 教育委員会と市長部局の連携。            質問4 教育支援センター(スペシャルサポートルーム)の設置について。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
9	伊藤 健二 (日本共産党 可児市議団)	<p><u>1. コロナ禍から市民生活立ち直りの方策は(経済交流部長、福祉部長)</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症が5類に変更されたとともに、地域経済は活性化に向けて動き出したかにみえるが、実態をどうみるか。資金融資、生活福祉資金の側面から本市の対策を問う。</p> <p>質問1 商工面で、可児市小口融資制度はどの様に役立ってきたか。</p> <p>質問2 可児市民の利用した「ゼロゼロ融資」は何件で幾らか、岐阜県ではどうか。</p> <p>質問3 社協の生活福祉資金特例貸付はR4年10月に終了した。その状況はどうか。</p> <p>質問4 融資貸付けの制度では限界がある。本市独自の給付型資金支援が必要ではないかと思うがどうか。</p>
10	板津 博之 (会派きずな)	<p><u>1. 高齢者のフレイル予防への取り組みは(福祉部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>本市では、本年4月から「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」がスタートした。高齢者のフレイル予防も期待されるが、この事業の目的と効果及びこれまでの取り組みについて確認する。</p> <p>質問1 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の目的及び目指す効果は。</p> <p>質問2 この事業の市民への周知方法は。</p> <p>質問3 あんしんづくりサポート委員会の取り組み状況は。</p> <p>質問4 地域福祉懇話会の取り組み状況は。</p> <p>質問5 口腔ケアに関する取り組み状況は。</p> <p>質問6 「後期高齢者質問票」記入データの活用方法は。</p> <p>質問7 この事業の今後の展望及び方針は。</p>
11	山田 喜弘 (可児市議会 公明党)	<p><u>1. 障がい者への情報提供の取り組みについて(福祉部長)</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>本市の障がい者への情報提供の現状と課題、音声コードの活用及び障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法施行に伴う本市次期障がい者基本計画への取り組みについて伺う。</p> <p>質問1 障がい者への情報提供の取り組みの現状と課題について。</p> <p>質問2 法施行を受けた次期障がい者基本計画への反映について。</p> <p>質問3 音声コードの活用について。</p> <p>質問4 障がい者への情報提供に関する条例制定の取り組みについて。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
	山田 喜弘 (可児市議会 公明党)	<p><u>2. やさしい日本語の活用について (市政企画部長、市民文化部長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>外国籍市民や児童等にもわかりやすいよう市ホームページ・公式SNSに「やさしい日本語」での情報発信やガイドブックの作成及び「やさしい日本語」への変換システムを導入し企業や市民に提供してはどうか。</p> <p>質問1 本市ホームページ及びSNSでも「やさしい日本語」での情報発信に取り組んではどうか。</p> <p>質問2 「やさしい日本語」を活用する際の参考となるガイドブックが必要ではないか。また、WEB上で変換システムを導入してはどうか。</p>
12	渡辺 仁美 (可児未来)	<p><u>1. 公園遊具利用の勧奨を求める (建設部長)</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>県内の国公立小中学校における不登校児童生徒数は5255人と増加の現状を鑑み、就学前の発達段階にある子どもの遊びを通じて主体性・社会性を学べる公園遊具の活用とその勧奨について問う。</p> <p>質問1 市内公園の遊具の有無について。</p> <p>質問2 遊具の点検状況と課題について。</p> <p>質問3 公園利用の勧奨について。</p>
13	松尾 和樹 (白い会派)	<p><u>1. 公共施設に設備投資を (市政企画部長、市民文化部長、建設部長、教育委員会事務局長)</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>公共施設のトイレ洋式化、体育館に空調設備の設置、ホールを体育館に改修、公園やプールに屋根設備の設置。これらを求める市民の声を聞くが、これらに対する本市の見解を問う。</p> <p>質問1 地区センター等の集約廃止の検討の詳細はどうか。</p> <p>質問2 公共施設のトイレ洋式化や、体育館に空調設備を施す考えはあるか。</p> <p>質問3 ホールを体育館に改修する考えはあるか。</p> <p>質問4 既存の公園に屋根設備を設置する考えはあるか。</p> <p>質問5 小中学校のプール利用率向上のために屋根設備を設置する考えはあるか。</p>

この一覧表は、議員から提出された発言通告書の件名・要旨欄からそのまま掲載したものです。